

キイトルーダ[®]+ペムトレキセド[®]療法

【呼吸器科】93【非小細胞肺癌、悪性中皮腫】

(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:		
医師名:	印		
身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ²	Cr:	mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール :3週ごとを1コースとする

Day	-8	1	8	15	~21
施行日	/	/	/	/	/
キイトルーダ		↓	休薬	休薬	
ペムトレキセド		↓	休薬	休薬	
パンビタン末(経口)	初回投与の7日以上前から葉酸として1日1回0.5mgを連日経口投与する。				
メコバラミン注(筋注)	↓				

メコバラミン注(ビタミンB12): 初回投与の少なくとも7日前に、1回1mgを筋肉内投与する。その後、9週毎(3コース毎)に1回投与する。

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	①	②	③	④	⑤
	デキサート注6.6mg 1V 生食 100mL	●キイトルーダ【 】mg 生食 50mL	生食 50mL	●ペムトレキセド【 】mg 生食 100mL	生食 50mL
	30分	30分	10分	10分	10分 フラッシュ

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量
キイトルーダ	200mg/Body
ペムトレキセド	500 mg/m ² mg/Body

薬剤師	看護師	看護師

■注意・確認事項

- 点滴セットはフィルター付き輸液ルートを使用すること。
- NSAIDsとの併用は注意して下さい。
- 1週間以上前から葉酸を服用していることと、ビタミンB12の筋肉内注射投与を受けたことを確認すること。
- 悪性中皮腫に使用する場合は、投与回数はキイトルーダ[®]+ペムトレキセド[®]+カルボプラチンも含めて、最大6コースまでとする。